新規事業採択時評価結果（平成１６年度新規事業化箇所）

担　当　課：近畿地方整備局道路部地域道路課
担当課長名：　田　口　　定　一

事業名	一般県道　甲南インター線	事業区分	地方道（一般県道）	事業主体	滋賀県
起終点	自：滋賀県甲賀郡甲南町杉谷 至：滋賀県甲賀郡甲南町新治			延長	3.2km

事業概要

一般県道甲南インター線は、第二名神高速道路の甲賀土山I.C(仮称)と信楽I.C(仮称)のほぼ中間に位置する甲南パーキングエリアに併設する地域活性化インターチェンジ(甲南I.C(仮称))として整備する延長3.2kmの路線である。

事業の目的、必要性

一般県道甲南インター線は、第二名神高速道路へのアクセスを確保し、物流の効率化による周辺工業団地の競争力向上や周辺観光資源へのアクセス強化を図り、地域経済の活性化を支援するものである。

全体事業費	２２億円		計画交通量	４，２９０台／日	
費用対効果分析結果	B／C ３．７	総費用 ２３億円 事　業　費：20億円 維持管理費：3億円	総便益 ８４億円 走行時間短縮便益：67億円 走行費用減少便益：13億円 交通事故減少便益：4億円	基準年 平成１５年	

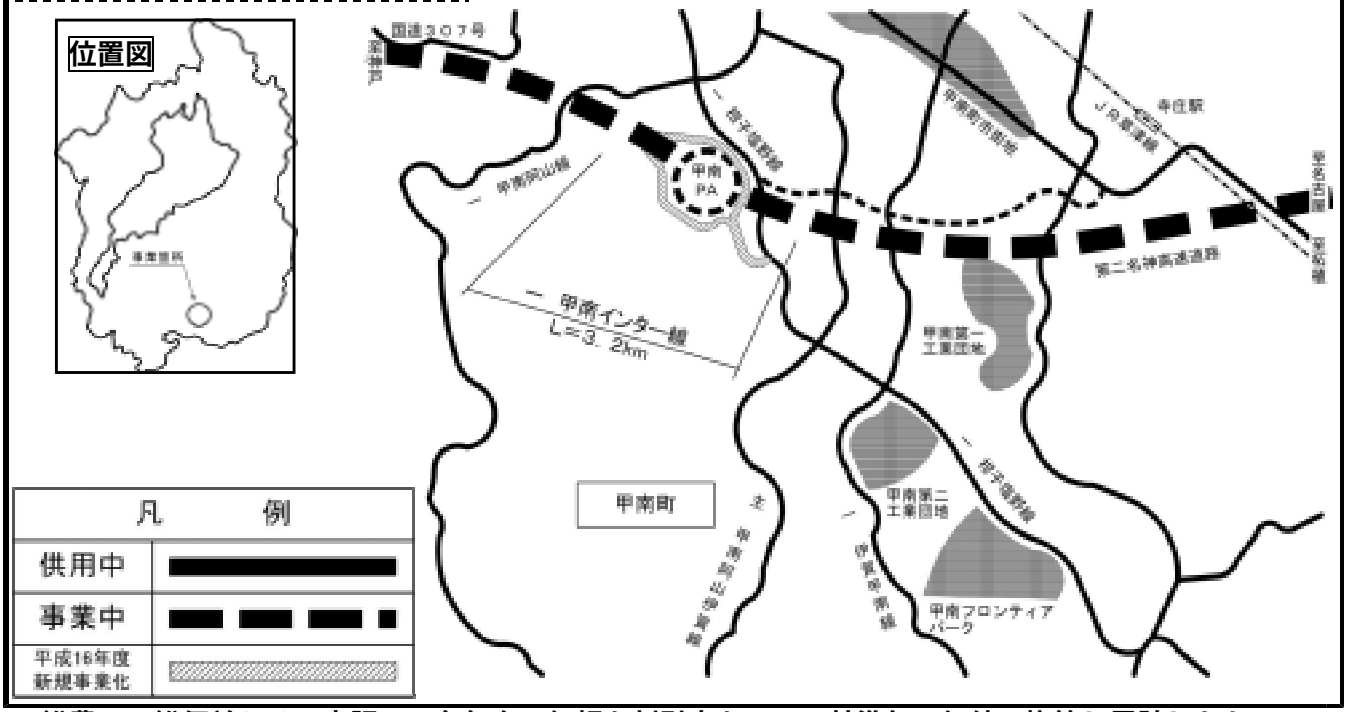
事業の効果等

・個性ある地域の形成（甲南フロンティアパーク（工業団地）の企業立地支援）
・他のプロジェクトとの関係(第二名神高速道路の甲南パーキングエリアと一体的に整備する必要がある)

関係する地方公共団体等の意見

甲南インター線は、地域経済の活性化等に重要な役割を果たすことが期待されており、甲南町をはじめとする７町の首長で構成される甲賀郡振興開発促進協議会より早期整備の要望（平成15年９月11日９日）を受けている。また、甲南インターチェンジの追加については、平成15年12月25日の国土開発幹線自動車道建設会議の議を経て平成16年１月30日に整備計画の変更がなされたところである。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。